



関連科目，教科書および補助教材	
関連科目	英語演習Ⅰ・Ⅱ
教科書	アメリカ口語教本・初級用、W.L.クラーク著、研究社刊
補助教材等	
学習上の留意点	
<p>本校指定の外部資格であるTOEICの400～600、英検の準2級～2級レベルの教材である。            実践的な会話能力養成を目指すので、シャドーイングが自然にできるまで反復練習することが必要である。            また、TOEIC公式HP及び英検公式HPでは、英語学習者サポートアプリが充実している。            講義の中で、TOEIC及び英検がHP内で案内する英語学習スケジュールリングサポートページを紹介するので、            本校の情報インフラを十分に活用して、TOEIC及び英検を受験する準備を効率的に進めることが必要である。</p>	
担当教員からのメッセージ	
<p>21世紀も15年を過ぎようとしています。そして、50年前は思いもなかったようなことが、実現しつつあります。特に、英語で熱く実現可能な未来を語る人は、たくさんいます。英語による言語情報処理能力が優れていて、問題解決能力がある人が、明確なビジョンを持つと、人類にとって、とてもいいことを実現するということが、共通して言えそうな気がします。アラン・ケイ、スティーブン・ジョブス、ビル・ゲイツは、皆さんにとてもわかりやすいメッセージを贈っています。英語が読めれば、彼らのメッセージをすぐに理解することができます。イーロン・マスクも飛びぬけてます。日本語訳もたくさんあります。でも、ダイレクトメッセージを一度は読んで下さい。感動があるかもしれません。頑張ってください。</p>	

授 業 の 明 細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	ガイダンス・はじめに Unit1 What's New?	シラバスから学習の意義、授業の進め方、評価方法を理解できる。 Let's, Shall Iの用い方を理解できる。	予習として、Unit1のセクションI・II・IIIの概要を理解しておくこと。
2	Unit2 What's your major?	some, any, no, each, every, 否定表現の用い方を理解できる。	予習として、Unit2のセクションI・II・IIIの概要を理解しておくこと。
3	Unit3 It's fun to play mahjong.	before, after, next, last, let, make, fun, difficult, nice, important, 否定疑問文, 定冠詞の用い方を理解できる。	予習として、Unit3のセクションI・II・IIIの概要を理解しておくこと。
4	Unit4 A modern home	付加疑問, 複合名詞の強勢, 副詞, graduate, marryの用い方を理解できる。	予習として、Unit4のセクションI・II・IIIの概要を理解しておくこと。
5	Unit5 Micky's home town	関係代名詞, who, home, both, tell about, like, remindの用い方を理解できる。	予習として、Unit5のセクションI・II・IIIの概要を理解しておくこと。
6	Unit6 Two Successful Men	集合名詞, 可算・不可算名詞, news, someとany, something, anything, nothing+形容詞, rarely, seldom, neverの用い方を理解できる。	予習として、Unit6のセクションI・II・IIIの概要を理解しておくこと。
7	Review Work Unit1~5	各UnitのセクションIVにでてくる発音(母音, 二重母音, 流音, 摩擦音, 鼻音, 強勢, イントネーション)を理解できる。	予習として、Unit1~5のセクションIVの概要を理解しておくこと。
8	中 間 試 験		
9	答案返却・解答解説 Lesson1~5	試験問題の解説を通じて間違った箇所を理解できる。	復習として、Unit1~5のセクションI~IVの概要を理解すること。
10	Unit7 Hiking	否定疑問, 間接疑問, must be~, should, could, would, might+have+過去分詞, 動詞+on/off/upなどの用い方を理解できる。	予習として、Unit7のセクションI・II・IIIの概要を理解しておくこと。
11	Unit8 Some interesting kinds of art	most, some, none, no, almost, speak, tell, say, talk, ask, find, move, remove, I'm sorryの用い方を理解できる。	予習として、Unit8のセクションI・II・IIIの概要を理解しておくこと。
12	Unit9 Two kinds of Education	before, after, tell, teach, show, next door, be born, have trouble, discuss, get along withの用い方を理解できる。	予習として、Unit9のセクションI・II・IIIの概要を理解しておくこと。
13	Unit10 A full scholarship	either, too, neither, so, then, already, yet, still, anymore, hurry, enjoy~ing, anotherの用い方を理解できる。	予習として、Unit10のセクションI・II・IIIの概要を理解しておくこと。
14	Review Work Unit6~10	各UnitのセクションIVにでてくる発音(歯擦音, 無声, 両唇破裂音, 強勢)を理解できる。	予習として、Unit6~10のセクションIVの概要を理解しておくこと。
	期 末 試 験		
15	答案返却・解答解説 全体の学習事項のまとめ 授業改善アンケートの実施	試験問題の解説を通じて間違った箇所を理解できる。	復習として、Unit1~10のセクションI~IVの概要を理解すること。
総 学 習 時 間 数			45 時間
講 義			30 時間
自学自習			15 時間